

Our Mission

私たちチャブ・グループがめざすミッションについて

2016年の経営統合に基づき始動したチャブ・グループ。

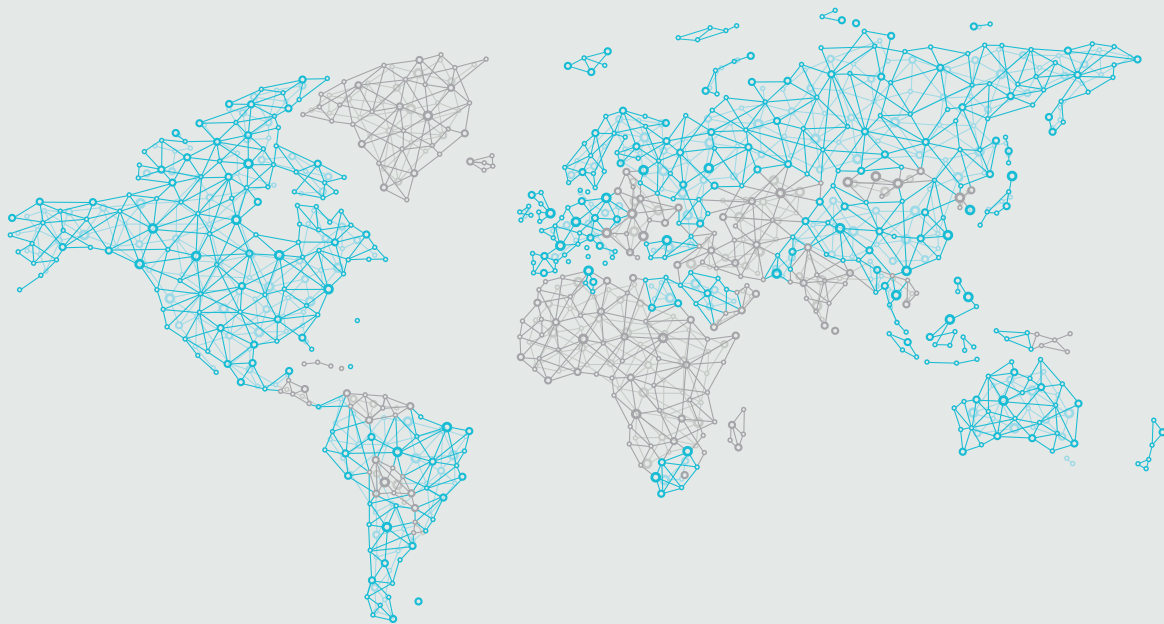
その日本法人として生まれ変わったチャブ保険には、

世界を舞台に54の国と地域でビジネスを展開する仲間たちとの間に遵守すべき使命 Our Mission が定められています。

これはチャブ・グループ全員が達成すべき命題であり、

私たちの思考および行動における最も根幹をなす言わば企業哲学に通じるものです。

私たちはこの Our Mission を真摯に受け止め、その達成に向け日々誠実に向き合っています。



今を守り、 より良い未来を築く

チャブ・グループの中核に据えられた基本的な考え方には、コーポレートシチズンシップがあります。すなわち保険という職人技※をいかに行使し、お客様にサービスを提供するためにどのように協力するか、互いの接し方、そしてコミュニティと地球にとってより良い世界をつくるためにどう働くか・・・ということの中心には、良き企業市民としての精神が不可欠です。シチズン

シップとはつまり、責任です。チャブ・グループは、その責任を「今を守り、より良い未来を築く」というコアバリューとミッションを反映する形で実行します。

チャブ・グループは、リスクに対する安心を提供し、人々や企業の成長および繁栄を手助けすることでその使命を達成します。すなわちエクセレンス、誠実、インクルージョン、機会を大切に、それらに報いる文化を維持することにより、また地球を守るために取り組み、恵まれない人々や

コミュニティが生産的で健康的な生活を手に入れ維持できるよう支援すること、そして法の支配を促進することにより初めて使命を果たすことができます。

18世紀フィラデルフィアのルーツから、責任ある市民であるというコミットメントとともにダイナミックで先を見据えたグローバル企業になるべく成長してきました。チャブ・グループは時間、資金面においての貢献を含む幅広い活動を通じて、こうしたコミットメントを果たすべく行動しています。

※

Craftsmanship

社員に求められるクラフトマンシップ(職人技)

保険は、ある意味緻密な技術に裏づけられたクラフトマンシップ(職人技)をもって成立するビジネスと言えます。私たちチャブグループは、このクラフトマンシップを社員に求める4つの理想として常に標榜し、かつ仕事に臨むうえで求め続ける課題と捉えています。

自らに厳格な
技術的向上を
求める

絶え間ない改善
により組織の
成長を促す

Craftsmanship

職人技

ローカルの
“ならでは”を
徹底的に学ぶ

“CAN DO”の
姿勢で未来の
扉を開く

慈善活動

チャブ・グループは、恵まれない人々やコミュニティが私たちの事業を営む地域において生産的かつ健康的な生活を手に入れ、維持することを支援する責任があると認識しています。慈善事業は、主にチャブ慈善財団(Chubb Charitable Foundation)およびチャブ法治基金(Chubb Rule of Law Fund)を通じて資金を供給しています。

チャブ慈善財団は実行可能な問題に取り組み、貧困の緩和、リスクのある人々の健康改善、良質な教育を受ける機会の提供および環境の保護に貢献しています。チャブ・グループは、過去10年間に1億ドル以上を同財団に寄付してきました。

同財団の活動の例としては、長年にわたり難民の定住と生産的な生活の確立を支援する取り組みをはじめ、国際レスキュー

委員会(International Rescue Committee)を支援してきました。同財団は、中国とベトナムでの学校建設、メキシコとコロンビアでのマイクロファイナンス(貧困層向け小規模金融サービス)プロジェクトへの資金提供、米国そして全世界においてTeach for AmericaおよびTeach for Allプログラムの主要パートナーとしての役割を果たしてきました。



Philanthropy

環境

チャブ・グループは、気候変動の現実と人間の活動が地球におよぼす大きな影響を認識しています。私たちの環境に関する取り組みには、環境フットプリント(人間が環境に与える負荷)を削減し、慈善活動を通じてコミュニティの回復力を強化し、気候変動の影響から生物多様性を保護するための取り組みを行いたいという強い願いが反映されています。

チャブ慈善財団および当社の従業員は、The Nature Conservancy(自然保護)やThe Conservation Fund(保全基金)など、環境にまつわるさまざまな慈善活動や、世界中の地域コミュニティでのボランティア活動を支援しています。チャブ慈善財団の助成金は不安定な土地や生息地の保全、グリーンビジネスを営む起業家への資金提供、米国および世界中の健康的かつ

持続可能な環境を促進する教育プログラムの支援に役立っています。

チャブ・グループは、2019年に石炭関連の引受および投資に関する新しい方針を採用し、2016年を基準値として科学的根拠に基づいた新しい温室効果ガス(GHG)排出削減目標を設定しました。2019年末までには、GHGの絶対排出量を20%削減するという最初の目標を達成しました。これらの目標は不動産ポートフォリオの最適化、エネルギー効率プロジェクトおよび再生可能電力の購入を組み合わせることによって達成されています。また2019年、国際NGOのCDPによる気候変動プログラムランキングでBのスコアを獲得しました。



Environment

ダイバーシティとインクルージョン

(一人ひとり異なる個性や生き方を受け入れ、それらを活かす寛容さ)



Diversity and Inclusion

チャブ・グループは、多様で包括的な実力主義を育む場である組織内において機会を確保する責任があると認識しています。社員全員が向上し前進する機会を提供することなくして、私たちの成功はあり得ません。またリーダーには信条や人生のバックボーンに関係なく、多様な才能の組み合わせを醸成することへの責任を持たせています。なおこの分野における広範な取り組みには、メンターシップ、アフィニティグループ、ダイバーシティ意識トレーニング、管理職育成プログラムおよび採用と昇進における多様な人材確保の義務化が含まれています。

全体にわたるダイナミックなネットワーキングを促進し、多くの従業員を建設的な対話に参加させるものです。その他の取り組みには、若手女性社員の専門能力の継続的な開発をサポートするプログラムであるチャブ・スタート(Chubb Start)および女性幹部社員、男性社員、インクルージョンの第一人者らがそれぞれの背景、経験、苦勞して手に入れた知識を共有するためのグローバルおよび各地域のシリーズである講義チャブ・シグネチャーズ(Chubb Signatures)があります。

また取り組みの例には、当社のビジネスラウンドテーブルアンドリージョナルインクルージョンカウンシルズ(Business Roundtables and Regional Inclusion Councils)が含まれます。これはビジネス

チャブ 法治基金



Chubb Rule of Law Fund

チャブ・グループは、企業市民として法による支配が市場を適切に機能させ、個人の自由を保護するために不可欠であるとして受け入れており、自由主義的な世界秩序の基礎・基盤として認識しています。独自の企業イニシアチブであるチャブ法治基金を通じて、法による秩序の維持と発展を促進する世界中のプロジェクトを支援しています。

には、10の新しいプロジェクトに資金が提供されました。その中にはグアテマラの司法の独立を強化するための取り組み、米国で仮釈放のない終身刑に直面している未成年への訴訟サポート、ベトナムでの行政法サポート、イングランドとウェールズの精神病棟の子供たちに対する権利保護等がありました。

当基金は2008年に設立されて以来、世界各国で司法アクセスの改善、裁判所の強化、汚職との戦い、そしてお客様、従業員、仲間である市民の皆様が繁栄できる安全かつ自由な状況の創出に焦点をあてた55のプロジェクトを支援してきました。

チャブ法治基金は、チャブ慈善財団と15のチャブのパートナー法律事務所からの寄付による資金提供を受けています。2019年